





COMPANY PROFILE

ニッケグループ会社案内









NIKKE Group


人と地球に
「やさしく、あったかい」

情熱と誇りとチャレンジを。
人の一生に関わる多様な事業を通じて
「みらい生活創造企業」を目指します。

ニッケグループは、ニッケと60社余のグループ会社が一丸となり、“人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループとして、わたしたちは情熱と誇りをもってチャレンジして行きます。”という経営理念の下、人の一生に関わる多様な事業を通じて「みらい生活創造企業」を目指しています。

1896年に“ウールのニッケ”として誕生して以来、創業者川西清兵衛翁より脈々と続くチャレンジを重んじるDNAを受け継ぎ、変革への挑戦を重ね、衣生活、住環境、ライフサポートビジネス（介護・保育・キッズ・スポーツ等）にいたる幅広い分野で、「健康」「快適」「安全」を提供する企業グループへと成長。さらに、ユニフォーム事業・産業機材事業の中国事業展開、バイリンガル幼児園やEコマース事業の展開、メディカル関連の事業化など、より良い未来に向けた挑戦を始めています。

120年余の伝統を守りつつ、新たなニッケを創る気概を持ち、未開の分野に目を向け、「高機能商品」「地域No.1サービス」の提供に果敢に挑戦することで、「RN130※第一次中期経営計画」に掲げた目標を達成。事業活動を通し社会的な課題解決や心豊かな生活に貢献するとともに、コンプライアンスや企業の社会的責任を重んじ、ステークホルダーの皆様から信頼され、社会から必要とされる企業グループを目指していきます。

※リニューアルニッケ130：創立130周年に向けた中長期ビジョン


届けます、
次世代のユニフォーム。

ニッケdeミッケ① スクール・ユニフォーム

卒業まで美しい制服で、学生生活を応援

学生服は"ウールのニッケ"を代表する製品です。日本の羊毛業界を牽引してきたニッケの制服は多くの教育現場で採用され、着用人数シェアは全国No.1。皆さんが学生服を着た経験をお持ちでしたら、半数以上の方が当社の製品に手を通していただけたことになります。

より美しく、機能的かつ快適な素材を追求するーニッケの挑戦に終わりはありません。蓄積した120年の技術をベースに研究を重ね、ウール由来の新たな素材やハイブリッド素材を次々と送り出しています。

2017年に販売を開始した、洗えるウール『MIRAIZ』はその一つです。「ウールの上質な風合いはそのままに、手軽に洗濯ができる制服があれば」という保護者や子どもたちの声をもとに、1本の糸から開発をスタートしました。当社開発担当の試行錯誤の結果生まれた新素材は、特許技術「インスパイラルスピン製法」による糸で織られたウール混率の高い高級学生服素材で、表面はウールの美しさを保ちながら、高強力性やストレッチ性も実現。家庭で洗濯が可能、上質で長持ちというご要望のすべてを満たした製品として、高評価をいただいています。"卒業のその日まで美しい制服"を着用する多くの方に、快適で豊かな学生生活を過ごしていただけること。それが、わたしたちニッケの願いです。

また、ニッケでは、制服事業に長く携わる企業グループとして、その社会的責任を果たすべく、未来を担う子どもたちを支援する取り組みも始めています。制服を社会や教育という視点から見つめ直す「ニッケ教育研究所」を2019年10月に設立し、今後さまざまな支援活動に発展させていく考えです。



青空を庭に。
発想力で未来を創ります。

ニッケdeミッケ② コルトンプラザ・ツムグテラス

コンセプトは、暮らし続けられる街

繊維と並ぶ基盤事業に発展、持続可能な社会に貢献する事業として注目されているのがニッケの「街づくり」です。ニッケコルトンプラザは、千葉県市川市の中山工場跡地を活用した複合ショッピングセンターで、30余年を経た2019年に一部施設をリニューアル。「子育てしやすく、住みやすい街づくり」をテーマに、アネックス棟（ツムグテラス）に「空中庭園を持つ都市型保育園」を計画し実現しています。園庭の無い保育園が多いなかで、ツムグテラス2Fの120㎡の中庭園庭では、青空のもと子どもたちがのびのびと走り回り、さらに商業施設内に親と子どもたちの交流スペースを設けるなど、子育て世代がこの街で豊かに便利に暮らし続けられる環境を創出しています。

この開発事業は、2017年当時全国ワースト3であった待機児童問題、子育て世代流出による地域コミュニティの希薄化といった市川市の地域課題への新たなアプローチとしてスタートし、また長年の街づくりへの貢献も評価され、2020年繊研新聞社主催の「第23回ディベロッパー&テナント大賞」において特別賞、2020年キッズデザイン協議会主催「第14回キッズデザイン賞 子どもたちを産み育てやすいデザイン部門」を受賞しています。



市川市初のバイリンガル幼児園を設置
（ツムグテラス）



人と文化。
集いながら、育てます。

ニッケdeミッケ③野外クラフト展『工房からの風』

豊かな地域・生活文化の醸成に貢献

「工房からの風・craft in action」はニッケコルトンプラザ（千葉県市川市）の一角で2001年より開催している野外クラフト展で、年に一度の大きな文化イベントとなっています。

展示ブースの一つひとつが小さなギャラリー。暮らしに生きる工芸やクラフトの制作者が、緑茂る鎮守の杜に集い、地域の皆様と作品を介しながら、和やかな交流のときを持ちます。繊細なアート細工、楽しさを感じる工芸品など個性的な作品が並び、暮らしに豊かな風を運ぶクラフト展を心待ちにされる方が年々増えています。

ニッケグループは、「工房からの風」プロジェクトを通じて、地域コミュニティ再生と作り手（出展作家）の育成に貢献しています。

地域との結びつきを大切に、生活文化の醸成に寄与する取り組みは、メセナ大賞※にも選ばれています。作り手と使い手、伝え手が、心と心を紡ぎ、この出会いを次のステップにつなげていただきたいと考えています。

※「メセナアワード2016」公益社団法人企業メセナ協議会主催



文化イベントで地域コミュニティを活性化

ニッケグループの事業領域

「みらい生活創造企業」を目指す、ニッケグループ

未来と技術を支える

Industrial Machinery & Materials

グローバル市場に向けた顧客価値の創造

産業機材事業

- モビリティ関連
- 環境関連
- その他産業関連
- 生活関連 など

セグメント別売上高 2025年11月期

351億円

グループ会社 23社



暮らしと文化を支える

Textile & Clothing Materials

開発力・製造力による高機能製品の提供

衣料繊維事業

- 学校制服用素材
- 官公庁制服用素材
- 一般衣料用素材
- 売糸

セグメント別売上高 2025年11月期

302億円

グループ会社 12社



健康で豊かに暮らせる
街づくりと次世代育成

人とみらい開発事業

- ショッピングセンター
- スポーツ施設
- ソーラー売電
- 不動産
- 介護
- 保育

セグメント別売上高 2025年11月期

266億円

グループ会社 12社



Human & Future Development

人と社会を支える

心豊かな生活を支える
商品・サービスの開発

生活流通事業

- 保険
- 家具・雑貨
- ホビー・クラフト
- 家電
- 寝装
- 馬具 など

セグメント別売上高 2025年11月期

231億円

グループ会社 11社



Consumer Goods & Services

４事業すべてを「本業」と位置づけて成長、グループシナジーを最大化し持続可能な社会の発展に貢献していきます。

ニッケグループは、衣料繊維事業、産業機材事業、人とみらい開発事業、生活流通事業の４事業部門を独立した事業部門と位置付け、スピーディーな事業経営を図り、また事業複合体として互いのシナジーを高めることで、持続的な成長を続けています。

今後さらに、各事業ともにVOC（Voice Of Customer）※を戦略化、単なる「プロダクトアウト」から「マーケットイン」へと事業活動を深化させるとともに、未開の分野に目を向け、「高機能商品」「地域No.1サービス」の開発と提供へ挑戦し、「みらい生活創造企業」を具現化していきます。

※顧客の要求、市場の動向を継続的に検証し、事業に反映させる企業活動

社会と、未来を見つめて、
ニッケ独自のビジネスモデルを開拓

メディカル関連事業

ニッケグループが培ってきた繊維加工の技術とノウハウを生かし、ライフサイエンス分野で幅広い活用が期待できる試薬や医療機器などの開発・製造・販売を行っています。

研究開発センター

４事業領域の、さらに一歩先にある成長分野を研究開発領域とし、「健康・快適」「環境」「安全・安心」を軸に、新たなテーマ発掘と商品・素材・サービス・技術の開発を進めます。

グループ会社 全61社
（親会社、4事業領域外2社含む）
※2025年11月30日現在

ウール由来の先端素材、
ハイブリッド素材を開発、提供しています

Textile & Clothing Materials

衣料繊維事業

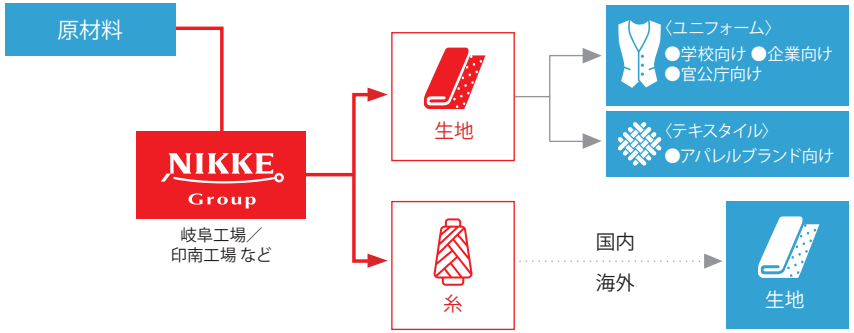


取締役常務執行役員
衣料繊維事業本部長
金田（かねだ）　至保（よしやす）

■事業分野

ユニフォーム分野	学校制服用素材、一般企業制服用素材、官公庁制服素材
テキスタイル分野	一般衣料用素材
ヤーン分野	売糸

■衣料繊維事業 ビジネスモデル



衣料繊維事業は、祖業となる繊維事業をベースに、ユニフォーム、テキスタイル、売糸の3つの事業を展開しています。伝統と革新によって築いたニッケの製造力と開発力は、国内はもとより海外でも高く評価されています。

ニッケ120年の技術力を活かした素材開発

毛織物メーカーとして創業時より蓄積した技術で、素材開発へのチャレンジを継続。機能性を高めたファッション衣料から、防火・防護服に使われる高機能素材にいたるまで、ウール由来の先端素材を開発


新素材を研究開発

多くの学校・企業がニッケのユニフォーム素材を採用

学生服を中心とした制服事業はニッケの安定成長を支える分野。「MIRAIZ」、新・環境配慮型素材「PLABINA®」、防火服「Nikke TORNADO with PBI」をはじめ革新的素材を開発し提供


スクールユニフォーム

ブランド向けテキスタイル素材を開発し販売

「MAF」「GOLDEN MAF」に代表される最高級素材、プレミアムオーダースーツ「NIKKE1896」など、メンズ・レディース向けファッション素材ならびに製品を開発



NIKKE1896 神戸店

独自性の高いオリジナル原糸を企画販売

ウールの一貫生産メーカーとしての強みを生かし、世界各国から厳選した梳毛紡績原料を調達し、ニッケオリジナルの原糸を企画し販売


ニッケオリジナル原糸

モビリティ関連や環境関連など、幅広い分野で顧客価値提供を目指します

Industrial Machinery & Materials

産業機材事業

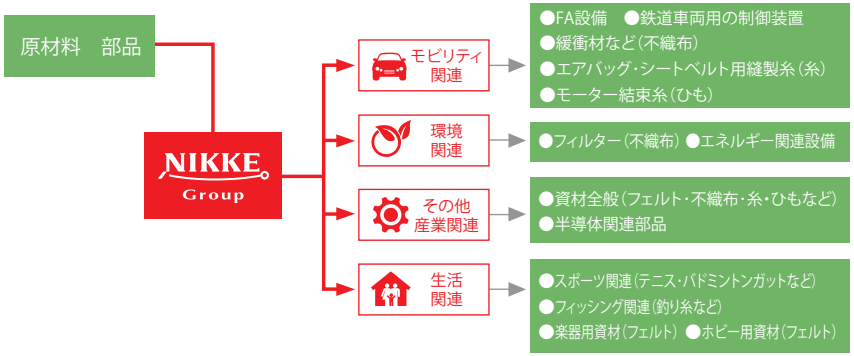


取締役常務執行役員
産業機材事業本部長
近藤（こんどう） 浩行（ひろゆき）

■事業分野

モビリティ関連分野	ファクトリーオートメーション設備、鉄道車両用の制御装置、内装材や緩衝材（不織布）、エアバッグ・シートベルト用縫製糸 モーター結束用資材
環境関連分野	フィルター（不織布）
その他産業関連分野	OA・家電向け資材、半導体関連装置および画像検査装置、居住用・オフィス用・展示会用などのカーペット
生活関連分野	ラケットスポーツ関連、フィッシング関連、楽器用資材 衛材用不織布

■産業機材事業 ビジネスモデル



産業機材事業は、モビリティ関連、環境関連を中心に、その他産業関連や生活関連など、幅広い分野で事業を展開しています。国内外問わずグローバルな視点で、未来と技術を支える製品を提供します。

設計力と開発力でグローバル市場を拡大

既成概念に捉われない製品開発・技術開発を積み重ね、顧客の多様なニーズに呼応。グローバル市場の拡大を目指し、欧米やアジアでの営業・生産拠点も拡充。

モビリティ関連（設備、装置、資材）事業を強化

EVなど環境車や鉄道などに必須の資材や装置を開発・提供するなど、技術革新を促進。先端技術向けファクトリーオートメーション（FA）設備の提供を拡大。

環境課題に貢献する製品、システムの提供

環境関連を自動車と並ぶ成長分野と捉え事業規模を拡大。ごみ焼却施設向け環境用高機能フィルターの提供などを通じて、大気・水質汚染などの環境課題に貢献。

その他産業・生活関連の幅広い製品を提供

OA・家電向け資材、半導体関連部品などの産業用関連製品、さらにテニス・バドミントンなどのスポーツ関連、楽器用フェルト・ホビー用フェルトなど生活関連製品を提供。


EVモーター結束ひも


㈱ニッケ機械製作所FA設備


環境用高機能フィルター


ピアノハンマーフェルト

「街づくり＝暮らしづくり」を通して、
人々の未来を豊かにしていきます

Human & Future Development

人とみらい開発事業

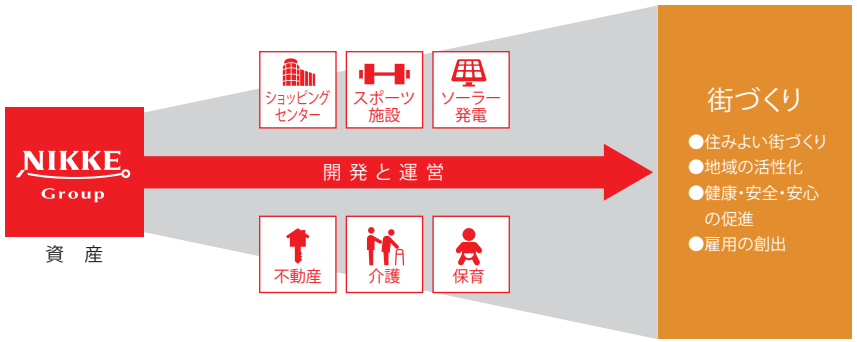


取締役専務執行役員
人とみらい開発事業本部長
岡本（おかもと）　雄博（たけひろ）

■事業分野

商業施設運営分野	ショッピングセンター運営
不動産開発分野	不動産賃貸、ソーラー売電事業、建設事業
ライフサポート分野	保育・学童保育、介護、スポーツ関連

■人とみらい開発事業 ビジネスモデル



繊維に次ぐ第2の柱を育てるべく、1970年代に本格化した開発事業。積み重ねた信用力をベースに、ショッピングセンター、介護、保育、スポーツスクール、など、人の未来を創造する事業を展開しています。

地域とともに発展する街づくり、不動産開発

工場跡地等を生かし、街の将来像を見据えながら、地域とのつながりを重視した複合的な街づくりを行い、その地域に住まう方の「元気な」「豊かな」「幸せな」未来を創造

地域で圧倒的No.1の商品・サービスを提供

CS（顧客満足）およびES（従業員満足）を常に追求。地域の活性化や文化振興、次世代の育成など、さまざまな視点から地域ニーズに寄り添う、独自性の高い商品・サービスを提供

ライフサポート関連（介護・保育）事業の拡大

地域の行政・医療機関・地域社会と連携。小規模多機能型居宅介護、デイサービスなど、ニッケゆかりの地域を中心に介護・保育関連事業を展開

多彩な事業で心豊かな暮らしを応援

テニススクール・ゴルフスクール・バッティングセンター・乗馬クラブなど、グループ企業の特性を生かした事業を数多く展開


ニッケコルトンプラザ　ツムグテラス


介護事業


ニッケあすも市川


テニススクール

グループ内外の販売流通サービスを起点に暮らしの豊かさを広げる事業を展開します

Consumer Goods & Services

生活流通事業

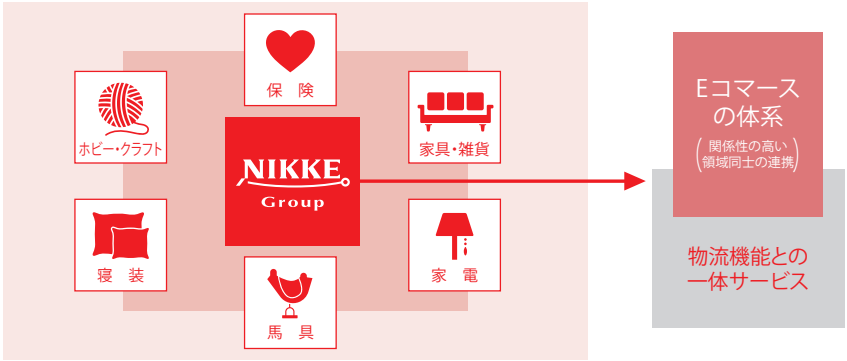


執行役員
生活流通事業部長
藤井（ふじい） 裕士（ひろし）

■事業分野

寝装品・業務用品分野	寝装品、航空機内膝掛毛布、災害用備蓄毛布
生活雑貨分野	生活家電・雑貨、100円ショップ向け雑貨、家具、タブレット・パソコン用フィルム
ホビー・クラフト分野	スタンプ用インク・スタンプ、乗馬用品、手編毛糸
その他	コンテナ販売、保険代理店

■生活流通事業 ビジネスモデル



祖業である毛布の製造販売を取り扱う寝装事業をベースに、ホビー関連、EC、貿易代行など業際的な事業を展開。新たな企業をグループに加えることで事業組織を活性化し、さらなる成長につなげています。

商社機能を活かした販売・物流サービス

毛布の製造販売を行うニッケ商事㈱を中心に、商社機能を活かした、グループ内外に対する販売・物流サービスを提供

ビジネスの多角化、業際化を推進

既存事業の深耕と成長に加え、家電や保険事業など異業種への参入や事業分野にまたがる業際ビジネスを実現

自由な発想で、新たな価値・市場を創造

事業の枠に捉われない自由な発想力で、EC向け家具や100円ショップ向け雑貨、ホビー・クラフト用品や乗馬用品まで、顧客ニーズを捉えた商品・サービスを開発し提供

SNSマーケティングを強化し、収益を拡大

ITを活用した販売ネットワークを構築し、物流システムの基盤強化を行うことで、グループ内外に対してより優位性のある貿易・商品流通販売機能を提供


寝装関連製品


生活家電


ホビー・クラフト用品


（株）AQUAのECサイト



人と地球に「やさしく、あったかい」

関連するESG	特定したマテリアリティと対応方針	
	健康・快適への取り組み	関連するSDGs項目
E S G	●ショッピングセンターを拠点とした地域密着の複合的なサービスの展開により、地域の活性化と利便性の高い街づくりに貢献する。	
E S	●利用者のニーズにあわせた介護、保育関連施設の運営により、仕事と育児・介護の両立を支援するとともに利用者のQLOの向上に貢献する。	
S	●繊維の技術を活用し、身体への負担が少ないメディカルデバイスや、再生医療・創薬の研究を支える細胞培養基材を開発し、人々の健康とQOLの向上に貢献する。	
	安全・安心への取り組み	
E S	●お客様に満足していただける製品を提供するために、品質管理体制の継続的な見直しと強化を図る。	
E S	●原材料の産地や品質を特定できる仕組みを構築することで、お客様へ提供する商品の安全性を確保する。	
E S	●バリューチェーンの最適化を図ることで、安定的に商品を提供し続ける。	
	環境への取り組み	
E	●環境配慮型商品の研究開発と販売により、環境負荷の低減に貢献する。	
E	●製品の再利用や再生材料の使用による循環型社会の推進に貢献する。	
E S	●太陽光発電を通じ再生可能なクリーンエネルギーを提供する。	
E S G	●地球環境の保全を最重要の経営課題と認識し、環境保全体制の継続的な見直しと強化を図る。	
E S G	●各事業において省エネルギー施策を推進する。	
	経営基盤の強化	
S G	●企業倫理規範の実践を自らの重要な役割と認識して経営にあたり、実効あるガバナンスを構築し、率先垂範してニッケグループないにその周知徹底と定着化を図る。	
S G	●国連「ビジネスと人権に関する指導原則」に基づき、国際的に認められた人権規約と労働基準を支持・尊重し、人種、性別、宗教、性自認、障がいの有無などにより不当に扱われることがないよう、相互理解と尊重に努め、社会から信頼される企業づくりに努める。	
S G	●広く人財を求め、多様な「知」を結集して事業にイノベーションをもたらす。	
E S G	●活き活きと生命力あふれた企業を目指し、従業員の健康維持・向上に努める（ニッケ健康宣言）。	

E



地球環境に“やさしい繊維”ウール

ウール繊維は湿気などを調節するため冬暖かく、夏涼しく、また天然のたんぱく質なので微生物に分解され土に還ります。環境負荷の少ないエコ素材として、その優れた特性が改めて見直されています。

E



ニッケZQ環境教育支援プログラムの実施

東京都内高校の生徒31名をニュージーランドのZQ牧場へ招待。事前勉強会や牧場見学を実施しながら「持続可能な消費と生産」について学んでいただくニッケ独自の環境取り組みを毎年行っています。

E



合計出力約24.3Mwh「ニッケまちなか発電所」

ニッケゴルフ倶楽部土山コースの跡地を活用した明石土山メガソーラー発電所など、遊休地や事業所の屋根上を活用した太陽光発電所を、関西・関東の19ヵ所で開発し運営しています。

E



環境配慮型紡績糸「Breeza®」の生産能力を増強

独自の紡績技術により、従来品に比べ消費エネルギーや、着用時や洗濯時に発生するマイクロプラスチックの放出を大幅に削減する環境配慮型の革新的紡績糸の設備増産を決定いたしました。

E



八重洲通フィルテラス竣工

地上12階建のオフィスビルが完成。脱炭素社会の実現に向け、ZEB Ready認証※とCASBEE Sランク認証を取得。環境への配慮とワーカーが快適かつ安心して働くことができるオフィス空間を提供します。

S



ダイバーシティ・ワークライフバランスの推進

ニッケでは、高齢者や障がい者、外国人など多様な人財の雇用を推進。また、男女ともに仕事を続けながら子育てや介護ができるように、法定日数・期間を上回る休職制度を整えています。

S



成長を支援する、人財育成制度

自ら「考え」「行動に示し」「変革していく」能力を持ったチャレンジする人財を育てるのがニッケの人財育成です。“成長しようと努力する社員に対して支援する”研修プログラムを充実させています。

S



制服の効用を探る「ニッケ教育研究所」

“誰も置き去りにしない”の理念のもと教育研究所を2019年に開設。制服がもたらす行動変化、学校制服導入と衣服の経済性等を科学的に調査し、今後さまざまな教育支援活動につなげていきます。

※ZEB Ready（Net Zero Energy Building）について
ZEBとは、「室内環境の質を維持しながら、先進的な建築設計や設備により大幅な省エネルギー化を実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した建築物」のことです。
ZEB Readyは、ZEBを見据えた先進建築物として、外皮の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備を備え、再生可能エネルギーを除いた基準一次エネルギー消費量から50%以上の一次エネルギー消費量削減を実現した建築物のことを指します。
（引用：経済産業省 資源エネルギー庁 平成27年12月「ZEB ロードマップ検討委員会とりまとめ」）

ニッケグループの軌跡

120年かけて育んだ「やさしく、あったかい」

NIKKE GROUP HISTORY

歴史を紡ぐ120年の想い

ニッケは毛織物メーカーとして1896年に創業。この企業を、熱意と経営手腕により、日本の羊毛業界のリーディングカンパニーへと育て上げたのが、創業者・川西清兵衛翁です。日本毛織の製品は市場で高く評価され、戦前では官公需を中心とする安定した制服市場を確保。新事業にはリスクとリターンの見極めを慎重に行うなど、安定かつ堅実な事業経営で日本毛織を発展させてきました。その一方で、大空への夢を叶えるべく航空機メーカーを設立、牧場経営にも乗り出すなど、夢とロマンを追う企業家精神を持ち合わせていました。

情熱と、誇りと、チャレンジを。120年を経た今もニッケのDNAは変わることなく熱く引き継がれています。"人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループ"という理念のもと、時代とともに変化する経営環境に柔軟・迅速に対応し「複合事業企業」へ変化することで、持続的な企業成長を遂げています。

黎明期（創業）

1896
日本毛織株式会社　設立

1899
加古川工場操業開始　赤毛布製造

1900
陸海軍省に初めて毛布を納入

1902
東京出張所開設（1913年 支店に昇格）

1903
技術者のヨーロッパ派遣

1919
印南工場操業開始

1937
神戸市神戸区明石町47に本社ビル（現本店）建設

戦後～高度成長期

1949
新制東京証券取引所設立、同年1部に上場
証券コード（3201）

1958
鵜沼工場操業開始（現・岐阜工場）

1961
ニッケ不動産（株）設立

1964
日本でのウールマーク使用認可第1号を取得

構造改革期

1970
ニッケ機械製作所を設置
（1978年（株）ニッケ機械製作所として独立）

1974-1975
赤字決算、構造改善と生産体制の再構築

1984
加古川工場跡地にショッピングセンター、
ニッケパークタウンオープン

1988
千葉県市川市中山工場跡地にショッピング・
飲食・スポーツなどの複合施設
ニッケコルトンプラザオープン

1991
大阪市中央区瓦町3丁目3-10に現本社ビル完成

ニッケグループ第二世紀へ

1996
創立100周年
愛知県一宮市にニッケ創作工房を開設

1998
中国青島市に青島日毛織物有限公司設立

2001
信成商事（株）・松本（株）・エイコー寝装（株）
の3社を統合し、ニッケ商事（株）が発足

2002
（株）ニッケ・ケアサービスを設立
アンビック（株）をグループ会社化

2006
（株）ゴーセン・（株）ナカヒロ・佐藤産業（株）
をグループ会社化

2007
連結売上高1,000億円を超える
NN120 ビジョン公表、「繊維」「非繊維」
の意識をなくし、全ての事業を「本業」と
位置づけ6事業部制に移行

2008
通称社名ニッケを採用

2011
（株）友栄をグループ会社化

2012
日毛（上海）管理有限公司を設立
南海毛糸紡績（株）をグループ会社化
NN120ビジョン第二次中期経営計画公表
4事業部制へ変更

2013
ニッケタイランドを設立
（株）ツキネコをグループ会社化
ニッケまちなか発電所明石土山開業

2014
（株）ナイスデイをグループ会社化

2015
日本パムコ（株）グループ会社化

創業130年に向けて

2016
創立120周年
RN130 ビジョン公表
（株）こどものかお・ミヤコ商事(株)をグループ
会社化
「工房からの風」がメセナアワード大賞2016
「メセナ大賞」を受賞

2017
（株）エミーをグループ会社化
「工房からの風」がグッドデザイン賞を受賞

2018
（株）ニッケ・メディカル設立
青島日毛織物有限公司分公司を上海に設立
（株）AQUAをグループ会社化

2019
（株）京都医療設計・（株）日本馬事普及を
グループ会社化
10期連続営業利益増益を達成

2020
第一織物（株）・（株）中田工務店をグループ
会社化
（株）フジコーと業務資本提携を開始
ニッケインドアテニス（株）と（株）ニッケレジャー
サービスを統合し、（株）ニッケウエルネスに
商号変更

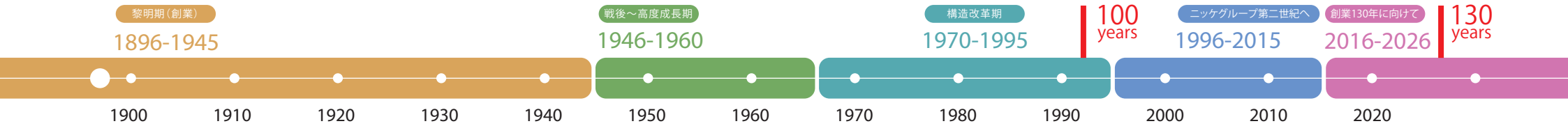
2021
（株）ワイワイ・（株）フジコーをグループ会社化
アンビック（株）の中国子会社が新工場竣工
RN130第2次中期経営計画公表

2022
サステナビリティ委員会設置
東京証券取引所プライム市場に移行
ニッケコルトンプラザリニューアルオープン
(株)AQUAを存続会社、(株)ナイスデイを
消滅会社として吸収合併を実施
TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）
賛同表明
(株)サンコーをグループ会社化
みらい創造室設立

2023
(株)インテリアオフィスワンをグループ会社化
ニッケ商事(株)を存続会社、(株)友栄、および
(株)ワイワイを消滅会社として吸収合併を実施
アンビック(株)と(株)フジコーを経営統合し、
(株)エフアンドエイノンウーブンズ（通称社名
「FANS」）に商号変更

2024
RN130第3次中期経営計画公表
(株)カンキョーテクノ・呉羽テック(株)をグループ
会社化
ニッケ不動産(株)と(株)中田工務店を経営統合し、
ニッケみらい建設(株)に商号変更

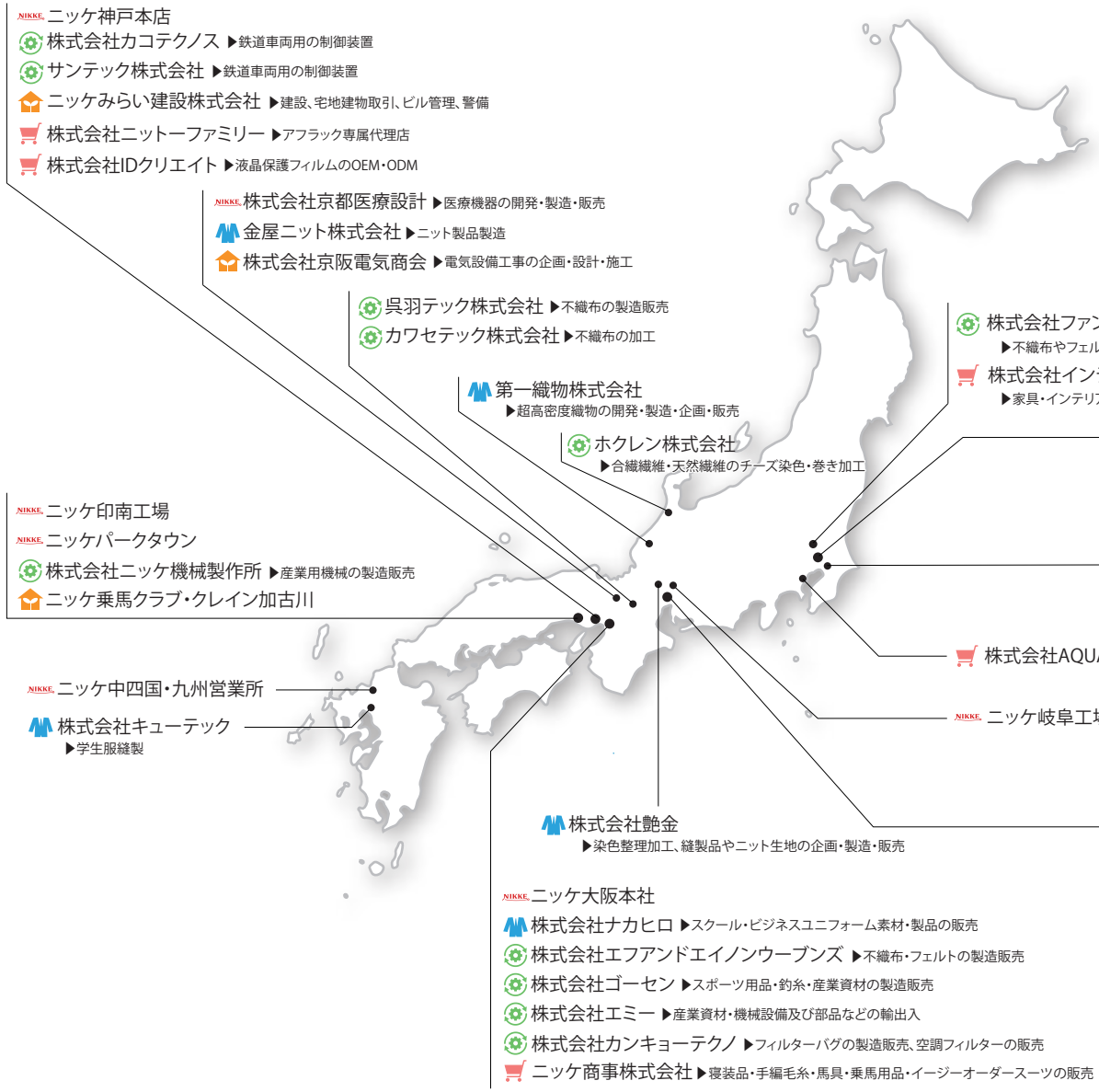
2025
(株)カコテクノス・サンテック(株)をグループ
会社化



ニッケグループ事業拠点

NIKKE ニッケ
衣料繊維事業
産業機材事業
人とみらい開発事業
生活流通事業

2026年6月1日現在



NIKKE ニッケ神戸本店
株式会社カコテクノス ▶鉄道車両用の制御装置
サンテック株式会社 ▶鉄道車両用の制御装置
ニッケみらい建設株式会社 ▶建設、宅地建物取引、ビル管理、警備
株式会社ニットーファミリー ▶アフラック専属代理店
株式会社IDクリエイト ▶液晶保護フィルムのOEM・ODM

NIKKE 株式会社京都医療設計 ▶医療機器の開発・製造・販売
金屋ニット株式会社 ▶ニット製品製造
株式会社京阪電気商会 ▶電気設備工事の企画・設計・施工

呉羽テック株式会社 ▶不織布の製造販売
カワセテック株式会社 ▶不織布の加工

第一織物株式会社
▶超高密度織物の開発・製造・企画・販売

ホクレン株式会社
▶合繊繊維・天然繊維のチーズ染色・巻き加工

NIKKE ニッケ印南工場
NIKKE ニッケパークタウン
株式会社ニッケ機械製作所 ▶産業用機械の製造販売
ニッケ乗馬クラブ・クレイン加古川

NIKKE ニッケ中四国・九州営業所
株式会社キューテック
▶学生服縫製

株式会社艶金
▶染色整理加工、縫製品やニット生地の企画・製造・販売

NIKKE ニッケ大阪本社
株式会社ナカヒロ ▶スクール・ビジネスユニフォーム素材・製品の販売
株式会社エフアンドエイノンウーブンズ ▶不織布・フェルトの製造販売
株式会社ゴーセン ▶スポーツ用品・釣糸・産業資材の製造販売
株式会社エミー ▶産業資材・機械設備及び部品などの輸出入
株式会社カンキョーテクノ ▶フィルターバグの製造販売、空調フィルターの販売
ニッケ商事株式会社 ▶寝装品・手編毛糸・馬具・乗馬用品・イージーオーダースーツの販売

株式会社ファンズプレシジョン
▶不織布やフェルトの加工
株式会社インテリアオフィスワン
▶家具・インテリア用品の企画・開発・販売

NIKKE ニッケ東京支社
アカツキ商事株式会社 ▶スクールユニフォーム素材・製品の販売
佐藤産業株式会社 ▶ビジネスユニフォームの販売
株式会社スクーデリア ▶介護事業、児童の発達支援
株式会社ツキネコ ▶インクパッドの企画・製造・販売
ミヤコ商事株式会社 ▶家具・室内装飾品・日用品雑貨などの販売
株式会社こどものかお ▶スタンプ関連商品の企画・販売
株式会社日本馬事普及 ▶乗馬用品や馬具の輸入・販売
サンコー株式会社 ▶生活家電の企画・卸売・小売

NIKKE ニッケコルトンプラザ
ニッケ・タウンパートナーズ株式会社 ▶ショッピングセンターの運営管理・運営委託
日本パムコ株式会社 ▶介護事業
コスモ・メンテナンス株式会社 ▶建物メンテナンスのトータルサポート
株式会社ニッケナーサリー ▶認可保育所の運営、写真スタジオ運営

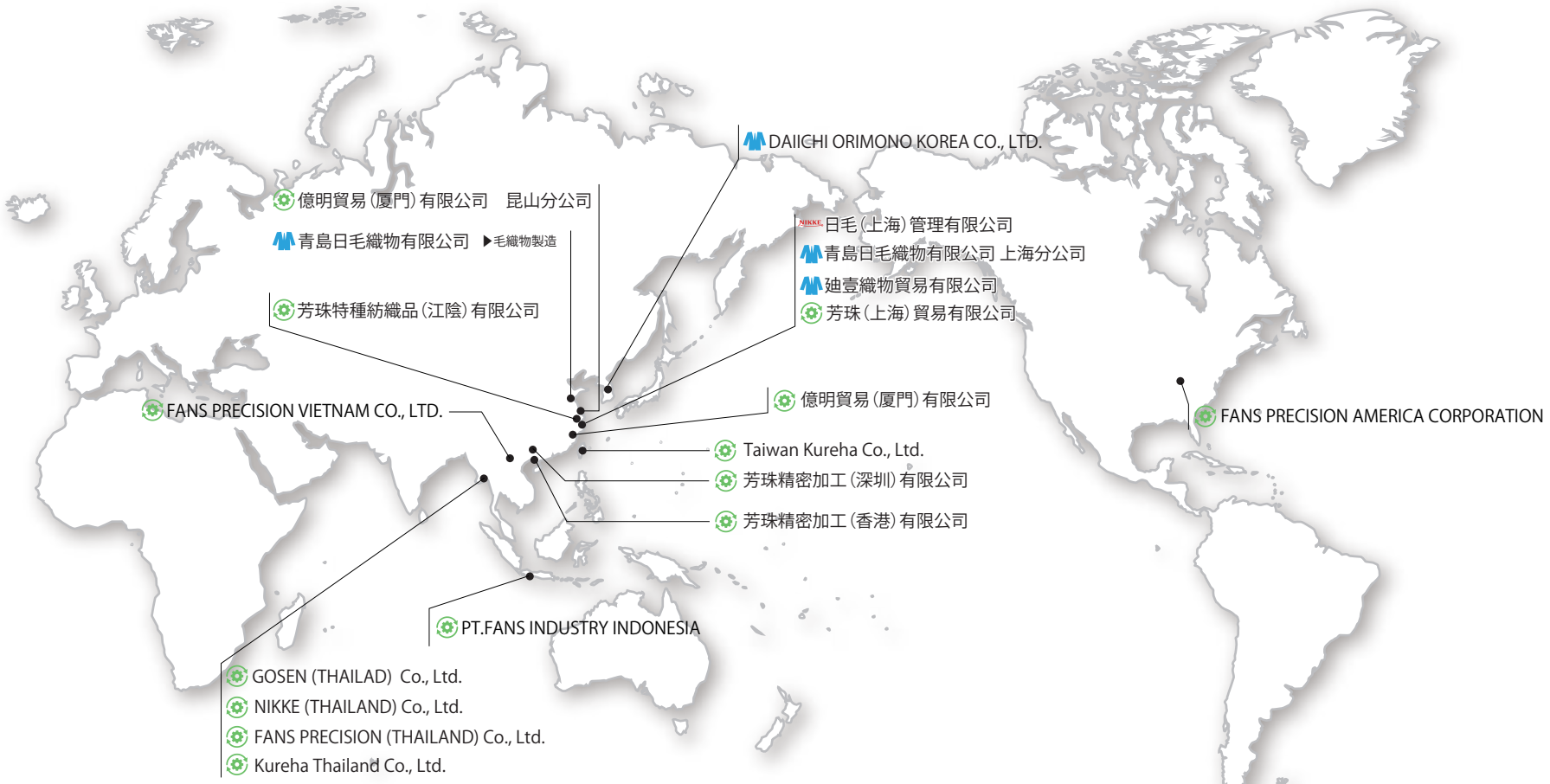
株式会社AQUA ▶デザイン家電・インテリア用品・寝装品のネット販売・卸売

NIKKE ニッケ岐阜工場

NIKKE ニッケ一宮事業所
NIKKE ニッケ創作工房
株式会社ニッケテキスタイル ▶毛糸・テキスタイルの企画・販売
大成毛織株式会社 ▶毛織物製造
株式会社ニッケ起ダイイング ▶糸染加工
尾州ウール株式会社 ▶撚糸加工
株式会社ニッケ物流 ▶物流に関する業務全般
株式会社ニッケウエルネス ▶スポーツ関連事業
株式会社ニッケ・ケアサービス ▶介護事業

NIKKE ニッケ
衣料繊維事業
産業機材事業
人とみらい開発事業
生活流通事業

2026年4月1日現在



会社概要（2025年11月30日現在）

通称社名	ニッケ
社　　名	日本毛織株式会社
本　　社	〒541-0048　大阪府大阪市中央区瓦町3丁目3-10
設　　立	1896年（明治29年）12月3日
資 本 金	6,465（百万円）
従業員数	連結：4,291名 単独：497名（2025年11月30日現在）
上場区分	東証プライム
代 表 者	ニッケグループ代表 代表取締役社長　長岡　豊（ながおか ゆたか）

連結損益状況（2025年11月期）

売上高(百万円)	119,377
営業利益(百万円)	11,913
経常利益(百万円)	12,967
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	9,090

事業部別損益状況（2025年11月期）

	衣料繊維事業本部	産業機材事業本部	人とみらい開発事業本部	生活流通事業部
売上高(百万円)	30,282	35,177	26,679	23,199
営業利益(百万円)	2,645	2,875	6,772	1,051

NIKKE Group

RECRUIT information

COMPANY information